

2021年度 事業報告書

[事業実績]

1. 「スポーツ・コンプライアンス・オフィサー(SCO)」関連事業

① 第4回 SCO 養成講習会

第4回 SCO 養成講習会（2021年11月22日公表、12月14日募集開始）は2022年2月19日（土）～20日（日）の二日間、学士会館で開催（対面方式）する予定だったが、新型コロナウイルス感染者の急増に伴い、5月7日（土）～8日（日）に延期した。延期の連絡は1月12日行っていたが、その時点で参加申込者は24名であった。なお、延期に伴い3月22日から改めて各方面への周知活動を開始した。（第4回養成講習会は40名の申込者）

② 第3回 SCO 事例検討会

第3回「SCO 事例検討会」は2021年11月20日（土）学士会館320号室にて、30名の受講者（SCO27名、同行者3名）が参加して盛況に行われ、やはり対面方式は活発な討論や名刺交換が行えるので良いとの意見が多かった。

③ スポーツ・コンプライアンス教育の充実に向けて（スポコン広場）

2021年度のスポコン広場（SCOの活動報告）には2名の活躍状況が紹介された。この事業は全国のSCOの活躍を広く知らしめる共に、SCOの皆さんの活動の参考となり有意義だとの意見をいただいている。

2. スポーツ庁委託事業（障害者スポーツ推進プロジェクト）

① 推進委員会

スポーツ庁委託事業（障害者スポーツ推進プロジェクト）の進め方、プロジェクトの内容、円卓会議及び事業成果報告会、啓発冊子等について、関係者（9名）で構成された推進委員会を合計7回開催して協議を行った。

② 円卓会議（2回）

第1回は、事業目的等について武藤代表理事から説明の後、全体で現状の車いすスポーツの課題（環境整備、体験会、共生社会等）を討議した。その後、3班に分かれ、車いすの課題、同スポーツの共通・競技別課題、等について討議しその内容を発表した。

第2回は、第1回の討議内容を踏まえ、啓発冊子「車いすスポーツって何?」、車いすスポーツ関係資料、事業報告会及び報告書の内容等について意見交換を行った。

③ 事業成果報告会（1回）

2月22日（火）13時からオンライン開催（視聴者 名）で、「～車いすスポーツの普及・振興と共生社会を展望して～」をテーマに、代表理事挨拶、スポーツ庁挨拶の後、6名の講師により、車いすスポーツの現状と課題、車いすの構造と機能、スポーツの現場から、体育施設の現状と課題、医事管理、共生社会のシンボル等について講演を行い、最後に総合質疑・自由討論を行い、閉会した（事前に講師対象打ち合わせ2回実施）。

なお、事業の終了にあたり、啓発冊子「車いすスポーツって何?」の発刊や事業報告書を作成することとなっている。

3. 競技団体等への「スポーツ・コンプライアンス教育」に関わる研修・講演会事業

各競技団体及び協会等の要請に基づき、スポーツ・コンプライアンス教育に関わる講義・講演及び研修会（オンラインを含む）を下記の通りに行った。

- ① 2021年4月25日（日）神奈川県クラブジュニアユースサッカー連盟講習会（オンライン）
- ② 2021年6月3日（木）日本騎手クラブ関西支部講習会（オンライン）
- ③ 日本モーターボート競走会九州支部 令和3年度「ふれあい研修会」
 - ・2021年10月17日（日）ボートレース唐津
 - ・2021年11月14日（日）ボートレース芦屋
 - ・2021年12月05日（日）ボートレース芦屋
 - ・2022年03月26日（土）ボートレース大村
- ④ 2021年11月22日（月）～12月10日（金）（動画配信）京都府教育委員会 令和3年度運動部活動指導者セミナー
- ⑤ 2021年2月13日（土）日本身体障がい者水泳連盟 日本身体障がい者水泳連盟の理事会における「コンプライアンス研修」（オンライン）
- ⑥ 2022年2月24日（木）長野市スポーツ協会 令和3年度スポーツ・インテグリティ研修会（資料配布）
- ⑦ 2022年3月26日（土）宮城県アイスホッケー連盟 スポーツ・コンプライアンス研修会（オンライン）

4. 役員の選任

2021年7月1日の社員総会において、任期満了（理事2年、監事4年）に伴う役員の選任を行い、再任理事12名、新任理事2名、再任監事2名が選任された。これに伴い当機構理事は、男性7名・女性7名となった。

なお、2021年3月までに男女各1名の理事から辞任の申し出があり、5月の社員総会で新たな理事を選任する予定になっている。

5. コンプライアンス事案の要因分析事業の推進

2017年度から国内外に発生した主なスポーツ界のコンプライアンス事案に関する報道資料等を収集し、コンプライアンス違反の種類・競技種目別等に分類整理して、総合的に要因分析作業を継続している。なお、第4回SCO養成講習会で分析結果の一部を発表する予定である。

6. 賛助会員・支援会員及び協力会員、寄附の募集事業

従来と同様、賛助会員・支援会員及び協力会員、寄附の募集等に努めた結果、賛助会員は前年度と同じだったが、支援会員及び寄附は前年度より大きく落ち込んだ。

今後、財政面整備のためには、活発な募集活動が重要であろう。

7. 『まんがでわかる みんなのスポーツ・コンプライアンス入門』（学習まんが）の普及・販売

教育資材（学習まんが）は2019年8月に3,000冊刊行し、2020年度500部増刷した。各ス

ポーツ団体やスポーツ・コンプライアンス研修会等の教材として活用されている。
販売数は年々落ち込み、2021年度は249冊であり、更なる普及活動が必要であろう。

8. 各種補助金・給付金

新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業収入減少に対する支援策である持続化給付金・月次支援金の申請が認められ約130万円を受給した。

9. その他

- ① スポーツ・コンプライアンス・オフィサー（SCO）再認定申請手続制度を構築した。
- ② 機構のホームページに「スポコン随想」を開設した。
- ③ 民事訴訟については、審理の現状等について、その都度、理事会において報告があった。
- ④ その他

[2021年度の諸会議]

第3回社員総会：2021年7月1日（木）於：東京駿河台法律事務所

- (1) 2020年度の事業報告及び決算報告、2021年度の事業計画
- (2) 役員選任
- (3) SCO養成講習会、スポーツ庁委託事業、教育資材（学習マンガ）

第10回理事会：2021年6月28日（月）於：学士会館

- (1) 2020年度の事業報告及び決算（監事監査報告含む）、2021年度の事業計画
- (2) スポーツ庁委託事業応募関係、社員総会（役員選任含む）
- (3) SCO関係、教育資材（学習マンガ）、賛助会員等

第11回理事会：2021年11月20日（土）於：学士会館

- (1) スポーツ庁委託事業「障害者スポーツ推進プロジェクト」関係
- (2) SCO関係（事例検討会、養成講習会、スポコン広場、更新手続き等）
- (3) 賛助会員等及び寄附金、教育資材（学習マンガ）、給付金・補助金等

業務執行理事会（原則として、毎月1回開催、機構の運営・行事及び理事会等について審議）

- 第32回（2021.04.06） 第33回（2021.05.11） 第34回（2021.06.08） 第35回（2021.07.13）
第36回（2021.09.14） 第37回（2021.10.12） 第38回（2021.11.16） 第39回（2021.12.07）
第40回（2022.01.11） 第41回（2022.02.08） 第42回（2022.03.08）

スポーツ庁委託事業推進委員会（スポーツ庁の委託事業の推進について関係者が協議）

- 第1回（2021.09.14） 第2回（2021.10.12） 第3回（2021.11.16） 第4回（2021.12.14）

第 5 回 (2022. 01. 11) 第 6 回 (2022. 02. 09) 第 7 回 (2022. 03. 08)